

# R8年度 生徒の目標分析レポート：自立と就労へつなぐ「成長の軌跡」

R8年度の生徒アンケートを分析し、生徒たちが自身の言葉で語る「目標」の内容と、学年が進むにつれて目標がより具体的かつ就労を意識したものへと進化する傾向を視覚的に伝える。

## ① カテゴリー別分析：生徒の言葉で綴る「今年の目標」


**【生活・基盤】自己管理と生活習慣の確立**

「毎日朝ご飯を食べる」  
生活の基盤の充実

「ロッカーの整理整頓」  
身の回りの整理を習慣化。

「休日は次の日のための休養」  
職業生活の意識向上

「早寝早起きを継続し、体調を崩さない」  
健康管理への意識の向上



**【学習・専門】技能習得と集中力の維持**

「漢字を覚えて仕事で使えるようにする」  
実践的な技能への応用

「作業中に失敗しても落ち込まず前向きに取り組む」  
精神的な強さ

「製品を丁寧に作る」  
品質へのこだわりと集中力。




**【社会性・マナー】他者理解と適切なコミュニケーション**

「相手の目を見て挨拶をする」  
基本的なマナー・態度。

「職場の方や先輩に失礼のない敬語を使う」  
社会人としてのマナー習得。

「迷ったらすぐに職場の人に相談する(報連相)」  
働くかへの態度・話し方



## ② 学年別トレンド分析：将来の就労に向けた「進化」のプロセス

### 1年生

学校適応と「基礎体力」の養成  
「友達を作る」「環境に慣れる」といった適応目標から、「運動を諦めない」などの基礎体力作りに重点。



### 2年生

専門性の向上と「自己の課題」への直面  
「クリーニングで特定の工程を合格する」など目標が専門化し、「自分の短所を克服する」という自己の客観視が始まる



### 3年生

就労の「自分事化」と具体的実践  
「一般就労を目指し、実習で結果を出す」「現場実習のために優先順位をつけて作業する」など、将来を見据えた目標へ。



### 特徴と象徴的な言葉 (1年生)

特徴	象徴的な言葉
期待と適応	「みんなと協力して頑張りたい」 「休まず学校に行ければ大丈夫」

### 特徴と象徴的な言葉 (2年生)

特徴	象徴的な言葉
専門と深化	「専門で体力をつけたい」 「数学で金銭の計算をして集中する学習」

### 特徴と象徴的な言葉 (3年生)

特徴	象徴的な言葉
就労と実践	「一般就労を目指し実習で結果を残す」 「大人の人に失礼のない挨拶・態度」